

2010年11月4日

NEWS RELEASE



株式会社アマダ
担当 広報・IR 部

TEL:0463-96-3105 FAX:0463-94-9781

URL: <http://www.amada.co.jp>

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 200

DIGITAL INNOVATION EXPO NOV 2010 を開催 板金加工提案型企业への転換を促進

アマダ（社長 岡本 満夫）は、伊勢原市の本社ソリューションセンターで 11 月と 12 月の 2 ヶ月間、秋の展示会「DIGITAL INNOVATION EXPO NOV 2010」を開催する。「新しい加工技術による究極の多品種少量・変種変量生産、自動化への挑戦」をテーマに行ったことし春の 5 月展が好評だったことから、同一テーマで再展示することにしたもの。板金加工業界喫緊の課題である「提案型企业への転換」に効果を発揮する技術を、実演とセミナーで紹介していく。

世界的な経済変動の中、板金加工業界は大きな変革を迫られており、これまでの受注待機型の企業から板金加工提案型企业への転換が求められている。

ただ、これを実現するためには、これまでよりすぐれた技術が必要となる。アマダは今回の展示会を通じて転換に役立つ様々なソリューションを提案していく。具体的には

- ①中厚板製品の実例題材を用いてエンジニアリングによるコスト削減を追求したモノづくりを
 - ②お客様の加工領域の拡大を実現するソリューションを
 - ③ゼミと実機デモによるお客様の加工課題を解決する加工技術を
- 紹介するほか各ブースで様々な局面に即応する数多くのソリューションをみせる。

展示は「プレス」「工作機械」「カッティング」の 3 つの機種別アイランド（ジャンル）と、板金の「ブランク」「ベンディング」「接合」アイランドに加え、すべての部門にわたって横断的にソリューションを組み合わせ「究極の多品種少量・変種変量生産、自動化」を提案する「エンジニアリング」アイランドの合計 7 つのアイランドで行う。

このうちエンジニアリングアイランドでは、リードタイムの 42%削減とグローバル製造標準化に成功した「フレーム部品のエンジニアリング事例」を紹介する。ここでは加工領域の拡大、エンジニアリングによるコスト削減を具体的に解説することにしており、今回の展示の見所の一つ。

「DIGITAL INNOVATION EXPO NOV 2010」は前回の展示会に来場することのできなかったお客さまの強い要請に基づき同一テーマで開催の運びとなった。期間中の来場者総数は約 6,000 名を見込んでいる。

展示会と同時開催のゼミはパイプのアセンブリー化による溶接工数の低減を提案する「レーザ高精度パイプ加工による VE 提案」、成形加工を用いたコストダウン、リードタイム短縮を紹介する「厚板加工における複合加工技術」など 16 のテーマで行われる。

展示会は 11 月が金曜・土曜日と 7 日の日曜日の 9 日間、12 月が 18 日までの金曜・土曜の 6 日間、合計 15 日間の開催となる。

なお 12 月 3 日（金）には、チーム「はやぶさ」のメンバーで、軌道姿勢系部門の長、日本の太陽系探査衛星に携わってこられたエンジニア NEC 航空宇宙システム小笠原雅弘氏による航空宇宙産業の最新情報に関する特別講演が行われる。

以 上